

事務事業名	大東町地域福祉センター管理事業		所属部	大東総合センター	所属課	保健福祉課
政策名	総合計画体系	(Ⅲ) 地域で支えあうくらしづくり《保健・医療・福祉》	所属G	健康福祉グループ	課長名	大坂博宣
施策名		(21) 地域福祉の充実	担当者名	宮川容子	電話番号 (内線)	0854-43-6142 4014
基本事業名	(060) 地域で支えあう意識の高揚	予算科目	会計	款	項	目
			0:1	1:5	0:5	1:0
			中事業	0:1	大東町地域福祉センター管理事業	

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	大東町地域福祉センターの管理を行い、利用者の福祉の向上を図る。(平成21年度~平成23年度は雲南市社会福祉協議会に指定管理)	平成9年7月大東町の介護施設などを含む福祉の拠点として建設され社協大東支部の事務所を置いた。

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳(概要)	指定管理料; 11,124,000円 修繕費用; 775,635円	事業費	国庫支出金	千円							
			県支出金	千円							
			地方債	千円							
			その他	千円	6,133	6,046	6,041	6,179			
			一般財源	千円	6,876	5,078	5,858	3,569			
			事業費計(A)	千円	13,009	11,124	11,899	9,748	0		
② 延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	指定管理者との契約書の締結、指定管理料の支払い、事業報告書の受付	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1			
			延べ業務時間	時間	500	24	24	24			
			人件費計(B)	千円	1,907	93	95	0	0		
			トータルコスト(A)+(B)	千円	14,916	11,217	11,994	9,748	0		

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動)	⑤ 活動指標							
	指定管理団体への施設管理に関する監督・指導及び指定管理料の支払い	ア 監督指導回数	回		4	4	4		
	24年度計画(24年度に計画している主な活動)	イ							
	平成23年度と同様であるが、指定管理更新業務が生じる。	ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	最終(目標)
	①施設利用者(貸館、デイサービス等) ②大東町地域福祉センター	⑥ 対象指標							
	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	ア デイサービス利用者	人	7,067	7,675	7,099	7,099		
	①安心安全に利用出来る ②適正に維持管理する	イ 貸館利用者数	人	272	111	310	310		
上位目的	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑦ 成果指標							
	地域で支えあう意識を高め、福祉活動を実践する。	ア 修理件数	件		4	3	0		
		イ 施設利用による事故発生件数	件		0	0	0		
		ウ 稼働率	%		99	99	99		
		⑧ 上位成果指標							
		ア 地域の中で福祉ボランティア活動をした市民の割合	%	21.3	23	23.4			
		イ 地域で自主的に企画・実践した福祉活動の参加人数	人	16,540	26,468	26,421			

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
特になし。	指定管理者から施設内の修繕要望があり適宜行っている。平成18年度から指定管理を行っている。	指定管理者から築後14年経過し施設内の修繕要望がある。

事務事業名	大東町地域福祉センター管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	保健福祉課
-------	-----------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ↷ 施設を適切に管理することにより、介護施設を含む福祉の拠点施設として、安心安全な場所が提供できる。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ↷ 維持管理については、雲南市の公共施設であり、市の責任において管理する。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ↷ 施設の和室・会議室の利用は市民に限定しないが、地域福祉事業のデイサービス施設は利用者を限定している。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ 施設を適正に管理しており、安心安全に利用できている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ↷ 施設には、デイサービス、共同作業所、大東図書館があり広く市民に利用されているため施設の廃止・休止した場合は福祉活動等に影響を与える。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷ 高齢者・障害者が利用する介護保険施設である。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 指定管理であり、3年間は指定管理料を変更できない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 指定管理なので人件費はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ 誰でも利用できる施設であり公平公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	適正に管理できた。今後 も介護保険事業施設として必要な修繕をしながら、地域福祉の維持向上を図る必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし																						